



2021年3月期 第2四半期決算短信(米国基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 富士フイルムホールディングス株式会社
 コード番号 4901 URL <https://holdings.fujifilm.com/ja>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 助野 健児
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 吉澤 ちさと
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-6271-1111

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	997,389	11.9	56,471	38.6	99,569	2.1	67,606	10.6
2020年3月期第2四半期	1,132,134	3.5	92,039	9.7	97,532	1.3	61,145	6.6

(注) 四半期包括利益 2021年3月期第2四半期 81,916百万円 (364.2%) 2020年3月期第2四半期 17,645百万円 (81.8%)

	基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	169.12	168.56
2020年3月期第2四半期	149.38	148.91

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,308,208	2,058,028	2,014,538	60.9
2020年3月期	3,321,692	1,993,757	1,953,252	58.8

(注) 資本合計(純資産)は、P.9の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		47.50		47.50	95.00
2021年3月期		47.50			
2021年3月期(予想)				47.50	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,210,000	4.5	143,000	23.4	175,000	1.1	125,000	0.0	円 銭 312.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 「1株当たり当社株主帰属当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2020年9月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	514,625,728 株	2020年3月期	514,625,728 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	114,859,602 株	2020年3月期	114,914,288 株
------------	---------------	----------	---------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	399,741,792 株	2020年3月期2Q	409,332,091 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.6「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1)	経営成績に関する説明	P. 2
(2)	財政状態に関する説明	P. 6
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 6
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 7
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(3)	会計方針の変更	P. 7
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	P. 7
4.	四半期連結財務諸表	P. 8
(1)	四半期連結貸借対照表	P. 8
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 10
	(四半期連結損益計算書)	P. 10
	【第2四半期連結累計期間】	P. 10
	【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 11
	(四半期連結包括利益計算書)	P. 12
	【第2四半期連結累計期間】	P. 12
	【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 12
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 14
	(継続企業の前提に関する注記)	P. 14
	(セグメント情報)	P. 14
	1) 第2四半期連結累計期間	P. 14
	2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)	P. 16
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	2021年3月期 第2四半期累計		2020年3月期 第2四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	42.7%	4,261	43.5%	4,919	△658	△13.4%
海外売上高	57.3%	5,713	56.5%	6,402	△689	△10.8%
売上高	100.0%	9,974	100.0%	11,321	△1,347	△11.9%
営業利益	5.7%	565	8.1%	920	△355	△38.6%
税金等調整前四半期純利益	10.0%	996	8.6%	975	21	2.1%
当社株主帰属四半期純利益	6.8%	676	5.4%	611	65	10.6%
為替レート (円/米\$)		107円		109円	△2円	
為替レート (円/Euro)		122円		121円	1円	

(注) 表紙の税引前四半期純利益を税金等調整前四半期純利益に読み替えております。

当社グループの2021年3月期第2四半期連結累計期間における連結売上高は、バイオ CDMO 事業、電子材料事業などで売上を伸ばしましたが、ドキュメント事業、フォトイメージング事業、グラフィックシステム事業などの売上減少により 9,974 億円（前年同期比 11.9%減）となりました。

営業利益は、565 億円（前年同期比 38.6%減）となりました。税金等調整前四半期純利益は 996 億円（前年同期比 2.1%増）、当社株主帰属四半期純利益は 676 億円（前年同期比 10.6%増）となりました。当四半期の円為替レートは、対米ドルで 107 円、対ユーロで 122 円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	2021年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	1,139	1,541	△402	△26.1%
ヘルスケア&マテリアルズソリューション	4,733	4,927	△194	△3.9%
ドキュメントソリューション	4,102	4,853	△751	△15.5%
連結合計	9,974	11,321	△1,347	△11.9%

【事業セグメント別の営業利益（損失）】

(単位：億円)

セグメント	2021年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	△21	101	△122	-
ヘルスケア&マテリアルズソリューション	458	450	8	1.6%
ドキュメントソリューション	283	549	△266	△48.4%
全社費用及び セグメント間取引消去	△155	△180	25	-
連結合計	565	920	△355	△38.6%

「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、1,139 億円（前年同期比 26.1%減）となりました。

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の流行拡大によって、世界各国の多くの都市での外出規制や、店舗の休業、各種イベントの自粛・中止が生じたことなどの影響を受けて、製品・サービス全般にわたって販売が減少しました。

当部門の営業損失は、21 億円となりました。

フォトイメージング事業では、COVID-19 の流行拡大によるイベント自粛・中止の影響などにより、

売上は減少しました。撮影したその場で写真をプリントして楽しめるインスタントフォトシステムでは、自宅での時間を充実させる“チェキ”の新たな楽しみ方を、SNSを通じて提案し、オンライン販売を強化しており、欧米を中心に販売が回復基調となっています。スマートフォン用プリンター「instax mini Link」の販売が好調で、2020年5月には、スマートフォンで撮影した画像の中からイラストなどを抜き出し別の画像と合成して“チェキプリント”できる新機能「Sketch, edit & print」をアプリに追加搭載し、新たな楽しみ方・付加価値を提供しています。2020年3月に発売したインスタントカメラ「instax mini 11」も順調に売上を伸ばし、第2四半期ではインスタントカメラ合計で前年を上回る売上となりました。また、2020年4月には、「Year Album」に、AI技術を活用しユーザーの趣味嗜好に合った画像選択とレイアウトを自動作成、提案するパーソナライズ機能などを新たに搭載しました。今後も多様化するお客様のニーズにお応えし、便利で付加価値の高い商品・サービスを提供するとともに、「撮る、残す、飾る、そして贈る」という写真本来の価値を世界中で伝え続けていきます。

光学・電子映像事業の電子映像分野では、COVID-19の流行拡大影響による店舗休業や撮影機会の減少を受け、売上は減少しました。デジタルカメラ市場全体が大変厳しく、総需要が前年比で大きく減少する中で、2020年2月に発売した高級コンパクトデジタルカメラ「FUJIFILM X100V」と、2020年4月に発売し、高速AFや高い動画性能を評価されているミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T4」の販売は好調に推移しました。また、2020年7月には「GFXシリーズ」用交換レンズとして、圧倒的な描写力を実現するコンパクトな単焦点広角レンズ「フジノンレンズ GF30mmF3.5 R WR」を発売しました。2020年9月には「Xシリーズ」用交換レンズのラインアップとして、大口径中望遠単焦点レンズ「フジノンレンズ XF50mmF1.0 R WR」を発売するなど、豊富なレンズラインアップでシステムとしての魅力を高めてきました。今後も特長ある魅力的な製品を供給して市場の活性化を図るとともに、写真を撮影する素晴らしさを提供していきます。

光学デバイス分野では、スポーツ・イベント及びドラマ・映画の撮影中止に伴う放送・シネマ用レンズの販売減や世界的な自動車需要減による車載レンズの販売減などによって、売上は減少しました。セキュリティ用レンズでは底堅い需要があり、第2四半期では前年を上回る売上となりました。同分野では、超短焦点プロジェクターや長焦点監視カメラの開発・発売のほか、マルチスペクトルカメラシステムを新たに開発するなど、事業の領域拡大を進めており、多様な市場ニーズに応える画期的な製品を開発し続けることで、事業成長を図っていきます。

「ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション部門」

ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション部門の連結売上高は、4,733億円(前年同期比3.9%減)となりました。

COVID-19の流行拡大影響により、メディカルシステム事業では病院への商談・設置の遅延、ライフサイエンス事業では店頭イベントの中止や直営店の休止、グラフィックシステム事業ではイベントの自粛・中止などによる印刷需要減の影響を受けました。

当部門の営業利益は、458億円(前年同期比1.6%増)となりました。

メディカルシステム事業では、COVID-19の流行拡大影響により売上は減少しましたが、抗菌材料分野では、アルコールによる除菌効果に加えて、銀系抗菌剤と超親水コートによる持続除菌を兼ね備えた当社独自技術「Hydro Ag+ (ハイドロ エージー プラス)」を応用した薬用ハンドジェルや抗菌シートなどの販売が急増し、売上が大幅に増加しました。X線画像診断分野では、病室内の病床を移動しながら撮影可能な回診用デジタルX線撮影装置「FUJIFILM DR CALNEO AQRO」及び「FUJIFILM DR CALNEO Go PLUS」の旺盛な需要が継続し、欧米・アジア・中南米・中東アフリカでの販売が好調に推移しました。超音波診断分野では、2020年7月に米国、同8月に欧州で販売を開始したハイエンド超音波画像診断装置「Sonosite PX」の販売が好調に推移しました。医療IT分野では、医用画像情報システム(PACS)「SYNAPSE」を中心としたシステムの販売が日本と米国を中心に堅調に推移しました。2020年8月に、AI技術を活用し設計した、臓器自動抽出機能などのアプリケーションを搭載した3D画像解析システム「SYNAPSE VINCENT Ver. 6.1」の販売を日本で開始しました。内視鏡分野では、特殊光観察が可能な7000システムなどの販売が中国において堅調に推移しました。体外診断(IVD)分野では、国内の血液検査システム「ドライケムシリーズ」の販売が堅調に推移しました。2020年5月には、全自動遺伝子解析装置「ミュータスワコーg1」用に、新型コロナウイルス遺伝子を全自動で簡便・迅速に検出する

研究用試薬「ミュータスワコー COVID-19」を日本で発売しました。

医薬品事業では、2020年6月に、COVID-19治療薬として期待されている抗インフルエンザウイルス薬「アビガン[®]錠」（一般名：ファビピラビル）の海外展開に向けて、インド大手製薬企業 Dr. Reddy's Laboratories Ltd.、及び世界的な医療物資・医薬品提供会社 Global Response Aid との提携を行い、当提携によるライセンス収入などにより、売上は増加しました。COVID-19患者を対象とした「アビガン[®]錠」の国内臨床第Ⅲ相試験については、主要評価項目を達成し、2020年10月に製造販売承認事項一部変更承認申請を行いました。また、バイオテクノロジー企業 VLP Therapeutics JAPAN 合同会社と COVID-19 ワクチン候補の製剤の製造受託契約を締結しました。本ワクチンはドラッグ・デリバリー・システム技術の一種である脂質ナノ粒子を用いた製剤で、当社グループが保有する製造設備・インフラを活用して、製剤のプロセス開発から治験薬製造まで受託していきます。放射性医薬品分野では、2020年8月に、膀胱、消化管及び肺の神経内分泌腫瘍の新規放射性医薬品「F-1515」*の国内における製造販売承認申請を行いました。当社グループは、高付加価値な医薬品の提供を通じて、医療のさらなる発展に貢献していきます。

※海外製品名「Lutathera[®]（ルタテラ）」。2015年に Advanced Accelerator Applications International S. A. より国内開発・販売に関するライセンス契約を締結。

バイオ CDMO 事業では、バイオ医薬品のプロセス開発受託及び製造受託が好調に推移し、売上が増加しました。2020年6月に、バイオ医薬品のさらなる生産能力増強を目的に、デンマーク拠点に約1,000億円を投じて製造設備を大幅に増強することを発表しました。2022年から2023年に順次稼働させ、デンマーク拠点におけるバイオ医薬品の原薬生産能力を倍増させるとともに、同拠点にて原薬から製剤・包装までワンサイト・ワンストップで製造受託ができる体制を構築します。また、同拠点では2021年4月より、Eli Lilly and Company が開発している、COVID-19向け抗体医薬品の商業生産に必要な原薬の製造を受託することが決定しました。同社の COVID-19 向け抗体医薬品の低・中所得国における普及に貢献していきます。米国拠点においては、米国バイオテクノロジー企業 Novavax, Inc.（以下、ノババックス社）より、同社が開発している COVID-19 のワクチン候補の原薬製造を受託しました。また、米国政府が COVID-19 のワクチンの開発を目的として立上げた官民連携プロジェクト「Operation Warp Speed」（以下、OWS）の一環として、製造設備拡張などを用途とする約270億円の拠出を受け、ノババックス社を含む、OWS が支援する COVID-19 ワクチン候補の原薬製造を行っていく計画です。英国拠点においては、英国政府が調達する COVID-19 ワクチン候補の原薬製造をノババックス社より受託し、2021年初より製造を開始する予定です。また、同拠点では、設備投資を行い、遺伝子治療薬専用のプロセス開発及び原薬製造の施設を新設します。今後、本施設を順次稼働させ、2021年春に生産プロセス開発、同年秋に原薬製造の受託を開始する予定です。今後も、高品質な医薬品の安定供給を通じて顧客の新薬創出をサポートし、アンメットメディカルニーズへの対応など社会課題の解決、及びヘルスケア産業の発展に貢献していきます。

再生医療事業では、FUJIFILM Irvine Scientific, Inc.（米国）が展開する培地販売、及び FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc.（米国）が展開する、次世代がん免疫治療薬に使用する他家 iPS 細胞の開発受託事業が好調に推移し、売上は増加しました。2020年9月には、ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングが、角膜上皮幹細胞疲弊症の治療を目的とした自家培養口腔粘膜上皮（開発名：COMET01）の製造販売承認申請を行いました。今後も、当社グループ各社の技術・ノウハウを活用し、再生医療の早期産業化に貢献していきます。

ライフサイエンス事業では、店舗販売は COVID-19 の流行拡大影響を受けましたが、通信販売を中心にサプリメント「メタバリア EX」などが好調に推移し、全体の売上が増加しました。2020年4月には、「紫外線刺激から肌を保護するのを助ける」機能を持つ、機能性表示食品「アスタリフト サプリメント ホワイトシールド」と「アスタリフト ドリンク ホワイトシールド」を、2020年9月には、水分を保持し肌のうるおいをキープする成分を配合したベースメイクアイテム「アスタリフト ルミナス エッセンス」、弾ける泡で肌を引き締める美容液「アスタリフト スパークル タイト セラム」を発売しました。今後もお客様のニーズを捉えた独自性の高い製品を提供し、人々の美容と健康に貢献していきます。

ディスプレイ材料事業では、スマートフォンの需要減の影響を受け、全体の売上は減少しましたが、位相差フィルムの販売が好調に推移しました。

産業機械事業では、COVID-19 の流行拡大影響を受けて非破壊検査用機器などの販売が減少しました

が、在宅勤務・在宅学習向け需要が増加したことにより、タッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」の販売が好調で、全体の売上は増加しました。

電子材料事業では、COVID-19の流行下での在宅勤務拡大を背景としたデータセンター用サーバー向け材料や、先端ロジック向けにCMPスラリーや先端レジストなどの販売が好調に推移し、売上が増加しました。

ファインケミカル事業では、COVID-19の流行拡大影響により大学や企業の研究活動が停滞し、試薬の需要減などの影響を受けましたが、需要が増加した消毒用エタノールなどの販売が堅調に推移し、売上は増加しました。

記録メディア事業では、COVID-19の流行拡大に伴う企業活動の停滞に加え、テレワークなどに対応する通信インフラの能力増強が優先され、データアーカイブへの投資が延期されたことなどを背景にテープ需要が減少し、売上は減少しました。中長期的なデータ量の増加傾向及びテープの優位性に変化はなく、データアーカイブへの投資も回復が見込まれる中で、ビッグデータ時代の顧客ニーズに対応する製品やサービスの拡充によって、事業成長を図っていきます。

グラフィックシステム事業では、刷版材料分野において、COVID-19の流行拡大影響による需要の減少を受けて売上が減少しました。今後、無処理CTPプレートを中心とした環境対応品の拡販を推進します。デジタル印刷分野では、商業印刷向けインクジェットデジタルプレス「Jet Press 750S」を中心に、デジタル化が進む商業印刷及びパッケージ印刷市場に対して、引き続き画期的な製品を開発・提供し、事業成長を図っていきます。

インクジェット事業では、産業用インクジェットヘッドの販売は中国での顧客の稼働が再開し復調傾向にありますが、インクの販売は欧州でのワイドフォーマット市場の需要落込みが激しく、全体の売上が減少しました。用途が拡大する産業用インクジェット市場に対して今後も画期的な製品を開発・提供し、さまざまな産業の発展に貢献していきます。

「ドキュメント ソリューション部門」

ドキュメント ソリューション部門の連結売上高は、COVID-19流行拡大の影響を受けたこと、アジア通貨安による為替のマイナス影響などにより、4,102億円（前年同期比15.5%減）となりました。

当部門の営業利益は、283億円（前年同期比48.4%減）となりました。

オフィスプロダクト&プリンター事業のオフィスプロダクト分野では、日本・中国・その他地域でいずれも販売台数が前年を上回りました。また、国内では感染対策として在宅勤務が広がったことで、全国のセブン-イレブン店頭で設置されたマルチコピー機を利用した「ネットプリント[®]サービス」の需要が拡大しました。オフィスプリンター分野は、販売台数が減少しました。

プロダクションサービス事業では、COVID-19流行拡大による経済の先行き不透明感からお客様が投資を抑制したことで、販売台数は前年から減少しました。

ソリューション&サービス事業では、COVID-19流行拡大を受けて、営業活動が制限されたことなどにより、全体の売上が減少しました。一方で、在宅勤務が拡大したことにより、強固なセキュリティと簡単・便利なネットワーク環境を実現するサービス「beat」や、オフィスに届くファクス文書を自宅で確認が出来るペーパーレスファクスソリューションなど、新たな働き方を支援するソリューションの販売が増加しました。今後も新しいソリューション&サービスメニューを順次提供し、お客様の多様化する働き方を支援していくとともに、当領域でのさらなる成長を目指します。

(2) 財政状態に関する説明

2021年3月期第2四半期末は、受取債権の減少などにより、前期末(2020年3月31日)に比べ、資産合計が135億円減の3兆3,082億円となりました。負債は778億円減の1兆2,502億円となりました。株主資本は613億円増の2兆145億円となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ20.0ポイント増の245.6%、負債比率は5.9ポイント減の62.1%、株主資本比率は2.1ポイント増の60.9%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	2021年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,946	1,576	370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△622	△1,635	1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△745	△26	△719

2021年3月期第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、1,946億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の購入などにより、622億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、1,324億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期債務の返済などにより、745億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の2021年3月期第2四半期末残高は、前期末(2020年3月31日)に比べ614億円増加し、4,575億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
(2021年3月期の連結業績予想)

(単位：億円)

	前回発表予想(A) (2020年8月13日 発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績 (2020年3月期)
売上高	22,000	22,100	100	0.5%	23,151
営業利益	1,400	1,430	30	2.1%	1,866
税金等調整前 当期純利益	1,700	1,750	50	2.9%	1,731
当社株主帰属 当期純利益	1,200	1,250	50	4.2%	1,250
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	300.20円	312.68円	12.48円	4.2%	306.18円
ROE (%)	6.0%	6.3%	-	0.3ポイント	6.3%
為替レート (円/米\$)	108円	108円	-	-	109円
(円/Euro)	118円	120円	2円	-	121円

注) 「1株当たり当社株主帰属当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、前回発表予想では2020年6月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を、今回修正予想では2020年9月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)をそれぞれ使用しております。

2021年3月期業績は、バイオ CDMO 事業の成長を加味し、売上高及び営業利益を上方修正します。また、投資有価証券の売却等により、税金等調整前当期純利益、当社株主帰属当期純利益も上方修正します。

なお、ドキュメント事業などにおいて、ブランド変更などに関連する一時費用として 250 億円を見込んでおります。

通期での対米ドル円為替レートを 108 円、対ユーロ円為替レートを 120 円で想定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結会計期間末 2020年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2020年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]				
流動資産				
現金及び現金同等物		457,533	396,091	61,442
受取債権				
営業債権		464,655	524,120	△ 59,465
リース債権		54,475	55,419	△ 944
関連会社等に対する債権		2,192	2,640	△ 448
貸倒引当金		△ 24,209	△ 23,761	△ 448
		497,113	558,418	△ 61,305
棚卸資産		406,039	380,911	25,128
前払費用及びその他の流動資産		97,221	153,783	△ 56,562
流動資産 合計		1,457,906	1,489,203	△ 31,297
投資及び長期債権				
関連会社等に対する投資及び貸付金		26,060	27,770	△ 1,710
投資有価証券		114,425	87,209	27,216
長期リース債権		60,680	61,724	△ 1,044
その他の長期債権		24,974	30,497	△ 5,523
貸倒引当金		△ 3,691	△ 4,067	376
投資及び長期債権 合計		222,448	203,133	19,315
有形固定資産				
土地		98,826	96,776	2,050
建物及び構築物		745,266	732,716	12,550
機械装置及びその他の有形固定資産		1,496,008	1,478,270	17,738
建設仮勘定		46,154	47,481	△ 1,327
		2,386,254	2,355,243	31,011
減価償却累計額		△ 1,779,348	△ 1,754,696	△ 24,652
有形固定資産 合計		606,906	600,547	6,359
その他の資産				
オペレーティング・リース使用权資産		79,588	75,261	4,327
営業権		686,256	687,155	△ 899
その他の無形固定資産		139,297	142,071	△ 2,774
その他		115,807	124,322	△ 8,515
その他の資産 合計		1,020,948	1,028,809	△ 7,861
資産 合計		3,308,208	3,321,692	△ 13,484

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結会計期間末 2020年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2020年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]				
流動負債				
社債及び短期借入金		72,881	120,998	△ 48,117
支払債務				
営業債務		178,249	195,214	△ 16,965
設備関係債務		15,303	25,360	△ 10,057
関連会社等に対する債務		1,596	1,724	△ 128
		195,148	222,298	△ 27,150
未払法人税等		17,126	24,893	△ 7,767
未払費用		166,193	171,989	△ 5,796
短期オペレーティング・リース負債		27,277	25,696	1,581
その他の流動負債		115,038	94,133	20,905
流動負債 合計		593,663	660,007	△ 66,344
固定負債				
社債及び長期借入金		493,051	503,171	△ 10,120
退職給付引当金		29,631	33,818	△ 4,187
長期オペレーティング・リース負債		55,047	52,652	2,395
その他の固定負債		78,788	78,287	501
固定負債 合計		656,517	667,928	△ 11,411
負債 合計		1,250,180	1,327,935	△ 77,755
[純資産の部]				
株主資本				
資本金		40,363	40,363	-
普通株式				
発行可能株式総数 800,000,000株				
発行済株式総数 514,625,728株				
利益剰余金		2,609,836	2,563,091	46,745
その他の包括利益(△損失)累積額		△ 149,790	△ 164,100	14,310
自己株式		△ 485,871	△ 486,102	231
株主資本 合計		2,014,538	1,953,252	61,286
非支配持分		43,490	40,505	2,985
純資産 合計		2,058,028	1,993,757	64,271
負債・純資産 合計		3,308,208	3,321,692	△ 13,484

(注)その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	2020年9月30日現在	2020年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	△ 20	△ 11	△ 9
為替換算調整額	△ 37,075	△ 46,201	9,126
年金負債調整額	△ 112,722	△ 117,780	5,058
デリバティブ未実現損益	27	△ 108	135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日		2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日		増減 (△は減少)	
	期別				増減額	増減率
	%		%			%
売上高	100.0	997,389	100.0	1,132,134	△ 134,745	△ 11.9
売上原価	60.2	600,153	58.2	658,550	△ 58,397	△ 8.9
売上総利益	39.8	397,236	41.8	473,584	△ 76,348	△ 16.1
営業費用						
販売費及び一般管理費	26.6	266,356	26.7	301,861	△ 35,505	△ 11.8
研究開発費	7.5	74,409	7.0	79,684	△ 5,275	△ 6.6
営業利益	34.1	340,765	33.7	381,545	△ 40,780	△ 10.7
	5.7	56,471	8.1	92,039	△ 35,568	△ 38.6
営業外収益及び費用(△)						
受取利息及び配当金		1,903		2,672	△ 769	
支払利息		△ 1,105		△ 1,376	271	
為替差損益・純額		△ 3,712		△ 2,736	△ 976	
持分証券に関する損益・純額		31,225		△ 677	31,902	
その他損益・純額		14,787		7,610	7,177	
税金等調整前四半期純利益	4.3	43,098	0.5	5,493	37,605	684.6
	10.0	99,569	8.6	97,532	2,037	2.1
法人税等	2.9	28,602	2.2	24,948	3,654	14.6
持分法による投資損益	△ 0.3	△ 2,651	△ 0.0	△ 575	△ 2,076	361.0
四半期純利益	6.8	68,316	6.4	72,009	△ 3,693	△ 5.1
控除:非支配持分帰属損益	0.0	△ 710	△ 1.0	△ 10,864	10,154	△ 93.5
当社株主帰属四半期純利益	6.8	67,606	5.4	61,145	6,461	10.6

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結会計期間		2020年3月期第2四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 2020年 7月 1日 至 2020年 9月 30日		自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月 30日		増減額	増減率
		%		%			%
売上高		100.0	541,119	100.0	596,808	△ 55,689	△ 9.3
売上原価		61.2	331,315	58.9	351,642	△ 20,327	△ 5.8
売上総利益		38.8	209,804	41.1	245,166	△ 35,362	△ 14.4
営業費用							
販売費及び一般管理費		25.1	135,713	25.1	149,523	△ 13,810	△ 9.2
研究開発費		7.0	38,010	6.8	40,717	△ 2,707	△ 6.6
営業利益		32.1	173,723	31.9	190,240	△ 16,517	△ 8.7
		6.7	36,081	9.2	54,926	△ 18,845	△ 34.3
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			507		1,008	△ 501	
支払利息			△ 523		△ 651	128	
為替差損益・純額			△ 2,113		186	△ 2,299	
持分証券に関する損益・純額			17,680		8,606	9,074	
その他損益・純額			5,738		7,065	△ 1,327	
税金等調整前四半期純利益		3.9	21,289	2.7	16,214	5,075	31.3
		10.6	57,370	11.9	71,140	△ 13,770	△ 19.4
法人税等		2.9	15,683	3.0	17,914	△ 2,231	△ 12.5
持分法による投資損益		△ 0.2	△ 1,044	△ 0.0	△ 45	△ 999	2,220.0
四半期純利益		7.5	40,643	8.9	53,181	△ 12,538	△ 23.6
控除:非支配持分帰属損益		△ 0.1	△ 538	△ 1.1	△ 6,698	6,160	△ 92.0
当社株主帰属四半期純利益		7.4	40,105	7.8	46,483	△ 6,378	△ 13.7

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別 2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日	2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日	増減 (△は減少)
四半期純利益	68,316	72,009	△ 3,693
その他の包括利益(△損失) - 税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△ 9	△ 11	2
為替換算調整額	9,242	△ 50,606	59,848
年金負債調整額	5,254	2,385	2,869
デリバティブ未実現損益変動額	135	135	0
合計	14,622	△ 48,097	62,719
四半期包括利益	82,938	23,912	59,026
控除:非支配持分帰属四半期包括損益	△ 1,022	△ 6,267	5,245
当社株主帰属四半期包括利益	81,916	17,645	64,271

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別 2021年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2020年 7月 1日 至 2020年 9月 30日	2020年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月 30日	増減 (△は減少)
四半期純利益	40,643	53,181	△ 12,538
その他の包括利益(△損失) - 税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△ 6	2	△ 8
為替換算調整額	1,921	△ 16,413	18,334
年金負債調整額	3,931	1,170	2,761
デリバティブ未実現損益変動額	△ 41	42	△ 83
合計	5,805	△ 15,199	21,004
四半期包括利益	46,448	37,982	8,466
控除:非支配持分帰属四半期包括損益	△ 965	△ 5,347	4,382
当社株主帰属四半期包括利益	45,483	32,635	12,848

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結累計期間	2020年3月期第2四半期 連結累計期間	増減 (△は減少)
		自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日	自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		68,316	72,009	△ 3,693
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		60,137	60,516	△ 379
(2) 持分証券に関する損益		△ 31,225	677	△ 31,902
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		2,919	1,633	1,286
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		65,334	64,441	893
棚卸資産の増加		△ 26,238	△ 31,975	5,737
営業債務の減少		△ 17,453	△ 6,652	△ 10,801
未払法人税等及びその他負債の減少		△ 23,015	△ 5,438	△ 17,577
(5) その他		95,783	2,341	93,442
小計		126,242	85,543	40,699
営業活動によるキャッシュ・フロー		194,558	157,552	37,006
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△ 49,044	△ 43,120	△ 5,924
2. ソフトウェアの購入		△ 9,700	△ 9,582	△ 118
3. 投資有価証券の売却・満期償還		4,431	7	4,424
4. 投資有価証券の購入		△ 433	△ 1,718	1,285
5. 定期預金の増加(純額)		△ 1,807	△ 2,919	1,112
6. 関連会社投融资及びその他貸付金の増加		△ 2,540	△ 945	△ 1,595
7. 事業の買収		—	△ 105,709	105,709
(買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)				
8. その他		△ 3,077	485	△ 3,562
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 62,170	△ 163,501	101,331
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		2,574	50,117	△ 47,543
2. 長期債務の返済額		△ 14,574	△ 32,126	17,552
3. 満期日が3カ月以内の短期債務の減少(純額)		2,813	170	2,643
4. 満期日が3カ月超の短期債務の返済額		△ 50,000	—	△ 50,000
5. 親会社による配当金支払額		△ 18,986	△ 16,371	△ 2,615
6. 非支配持分への配当金支払額		△ 89	△ 3,513	3,424
7. 自己株式の取得		△ 7	△ 9	2
8. その他		3,726	△ 840	4,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 74,543	△ 2,572	△ 71,971
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		3,597	△ 18,182	21,779
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		61,442	△ 26,703	88,145
VI. 現金及び現金同等物期首残高		396,091	654,747	△ 258,656
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		457,533	628,044	△ 170,511

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1) 第2四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日		2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
イメージングソリューション :							
外部顧客に対するもの		11.4	113,898	13.6	154,070	△ 40,172	△ 26.1
セグメント間取引			936		1,175	△ 239	-
計			114,834		155,245	△ 40,411	△ 26.0
ヘルスケア&マテリアルズソリューション :							
外部顧客に対するもの		47.5	473,321	43.5	492,745	△ 19,424	△ 3.9
セグメント間取引			643		1,011	△ 368	-
計			473,964		493,756	△ 19,792	△ 4.0
ドキュメントソリューション :							
外部顧客に対するもの		41.1	410,170	42.9	485,319	△ 75,149	△ 15.5
セグメント間取引			2,984		6,730	△ 3,746	-
計			413,154		492,049	△ 78,895	△ 16.0
セグメント間取引消去			△ 4,563		△ 8,916	4,353	-
連結 合計		100.0	997,389	100.0	1,132,134	△ 134,745	△ 11.9

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日		2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
営業利益(△損失) :		%		%			%
イメージングソリューション		△ 1.9	△ 2,146	6.5	10,144	△ 12,290	-
ヘルスケア&マテリアルズソリューション		9.7	45,756	9.1	45,025	731	1.6
ドキュメントソリューション		6.9	28,316	11.2	54,921	△ 26,605	△ 48.4
計			71,926		110,090	△ 38,164	△ 34.7
全社費用及びセグメント間取引消去			△ 15,455		△ 18,051	2,596	-
連結 合計		5.7	56,471	8.1	92,039	△ 35,568	△ 38.6

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション :	カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等
ヘルスケア&マテリアルズソリューション :	メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等
ドキュメントソリューション :	デジタル複合機、パブリッシングシステム、ドキュメントマネジメントソフトウェア及び関連ソリューション・サービス等

②所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結累計期間		2020年3月期第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日		自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
日本 :							
外部顧客に対するもの		48.3	481,204	50.1	566,724	△ 85,520	△ 15.1
セグメント間取引			205,363		234,304	△ 28,941	-
計			686,567		801,028	△ 114,461	△ 14.3
米州 :							
外部顧客に対するもの		18.2	181,916	17.7	200,590	△ 18,674	△ 9.3
セグメント間取引			28,869		25,788	3,081	-
計			210,785		226,378	△ 15,593	△ 6.9
欧州 :							
外部顧客に対するもの		11.1	110,509	9.7	110,119	390	0.4
セグメント間取引			5,166		8,394	△ 3,228	-
計			115,675		118,513	△ 2,838	△ 2.4
アジア及びその他 :							
外部顧客に対するもの		22.4	223,760	22.5	254,701	△ 30,941	△ 12.1
セグメント間取引			115,342		119,650	△ 4,308	-
計			339,102		374,351	△ 35,249	△ 9.4
セグメント間取引消去			△ 354,740		△ 388,136	33,396	-
連結 合計		100.0	997,389	100.0	1,132,134	△ 134,745	△ 11.9

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結累計期間		2020年3月期第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日		自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日		増減額	増減率
営業利益 :		%		%			%
日本		3.6	24,435	6.8	54,244	△ 29,809	△ 55.0
米州		2.8	6,002	2.7	6,053	△ 51	△ 0.8
欧州		3.0	3,482	1.7	2,059	1,423	69.1
アジア及びその他		6.9	23,399	9.3	34,876	△ 11,477	△ 32.9
セグメント間取引消去			△ 847		△ 5,193	4,346	-
連結 合計		5.7	56,471	8.1	92,039	△ 35,568	△ 38.6

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日		2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		42.7	426,098	43.5	491,929	△ 65,831	△ 13.4
海外 :							
米州		18.7	186,028	18.0	203,837	△ 17,809	△ 8.7
欧州		11.4	114,106	12.4	139,851	△ 25,745	△ 18.4
アジア及びその他		27.2	271,157	26.1	296,517	△ 25,360	△ 8.6
計		57.3	571,291	56.5	640,205	△ 68,914	△ 10.8
連結 合計		100.0	997,389	100.0	1,132,134	△ 134,745	△ 11.9

(注)【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2020年 7月 1日 至 2020年 9月 30日		2020年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月 30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
イメージング ソリューション		11.8	64,059	13.3	79,434	△ 15,375	△ 19.4
ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション		47.4	256,264	44.4	265,119	△ 8,855	△ 3.3
ドキュメント ソリューション		40.8	220,796	42.3	252,255	△ 31,459	△ 12.5
連結 合計		100.0	541,119	100.0	596,808	△ 55,689	△ 9.3

(注)各区分に属する主要な製品の名称

- イメージング ソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等
- ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション : メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等
- ドキュメント ソリューション : デジタル複合機、パブリッシングシステム、ドキュメントマネジメントソフトウェア及び関連ソリューション・サービス等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2020年 7月 1日 至 2020年 9月 30日		2020年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月 30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		41.3	223,231	45.3	270,532	△ 47,301	△ 17.5
海外 :							
米州		19.9	107,587	17.5	104,592	2,995	2.9
欧州		11.9	64,494	11.9	71,062	△ 6,568	△ 9.2
アジア及びその他		26.9	145,807	25.3	150,622	△ 4,815	△ 3.2
計		58.7	317,888	54.7	326,276	△ 8,388	△ 2.6
連結 合計		100.0	541,119	100.0	596,808	△ 55,689	△ 9.3

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。